「平和と人権」市民ネットワーク情報　NO17-4

事務局発行(℡ 0557-45-1182)　http://peaceito.moo.jp　2017.4/24

辺野古・高江と憲法－5月27日「伊波洋一氏講演会に寄せて」－

沖縄では憲法改正を先取りするかのように、強権政治が吹き荒れています。東村・高江に暴力的にヘリパッド基地を作りました。次は、辺野古の新基地づくりです。沖縄県民の総意を無視し、選挙結果も地方自治も歯牙に掛けない安倍政権。しかも、それを司法が追認しているのです。日本国憲法が掲げる平和と民主主義に加えて、司法の独立さえも、沖縄には適用されないかのようです。沖縄の現実から見たとき、日本国憲法は幻にすぎないのでしょうか。

しかしまた、沖縄県民の抵抗の武器となっているのも日本国憲法です。米軍基地の70%以上を押し付けられている沖縄が、その不当性を本土と国際世論に訴えるとき、憲法の平等原則が根拠となり支えとなっています。自己決定権の訴えは民主主義と地方自治の憲法規定に基づいています。沖縄の人たちがアメリカと日本の政府に基地建設反対を主張する時、何よりも支えとなっているのが日本国憲法です。**沖縄の闘いによって、憲法は命を吹き込まれています。**そうだとしたら、今私たちがなすべきことは、沖縄県民に連帯して、基地を作らせない闘いをともに担うことではないでしょうか。それが同時に、憲法改正を阻止する闘いでもあり、**来年も再来年も5月3日を憲法記念日として祝うために**必要なことではないかと思います。

５月２７日（土）開場 13:30、開演 14:00

ひぐらし会館 3F 大ホール（☎38-1511）　※託児室があります

前売り券５００円　（中高生無料）

取扱店…文泉堂書店(☎37-2970)、岩上書店(☎53-0051)

主催：「平和と人権」市民ネットワーク＠伊東　（連絡先　三好康昭　☎45-1182)

協賛：伊東市平和委員会、全日本年金者組合・伊東支部

新日本婦人の会・伊東支部、伊東市九条の会

※チケットは上記書店に置いてあります。書店の他に入手先を知りたい方は、三好までご連絡をください。(☎45-1182)。チラシを同封(or 添付)しました。

メガソーラー建設中止の署名にご協力を

「伊東メガソーラー建設の中止を求める会」　代表　関川永子

この度、静岡県と伊東市に働きかけるための署名活動を開始しました。このメガソーラー建設問題が伊東市民の多くの関心事であり、市民の安全な暮らしと豊かな自然環境を守るための権限の行使を要望していきます。

伊東市は、観光産業が中心の市です。私たちの愛するこの自然環境に、観光に訪れる方々も魅力を感じて足を運ばれます。自然エネルギーというお題目で、自然を破壊し建設されるメガソーラー建設の矛盾をご理解いただき、是非、署名にご協力をいただきたくお願い申し上げます。

私たちの生活に密着した問題であることを、広く市民に伝わるように活動を続けてまいります。

市長選立候補者、「メガソーラー反対」を明言!

◆5/21 投票の伊東市長選挙の立候補者に、公開質問を発しました。質問⑤と回答は以下の通りです。

質問⑤…八幡野・赤沢地区の山林に、大規模なメガソーラーを建設する計画が進められています。伊東市の自然景観を保護する観点からこのような大規模開発についてどのように考えますか。

【小野達也氏の回答】

豊かな自然、山や海は伊豆の大切な財産です。我々の大切な財産である自然を破壊する大規模開発行為には断固反対します。今回のメガソーラー建設計画については計画提出後に改定された「土地利用事業の適正化に関する指導要綱」の新しい規定に即して審査することを強く求め、森林法・宅地造成等規制法・景観条例等個別法令の対応を県当局に働きかけるほか、環境省の自然保護官とも協議してまいります。

【佐藤裕氏の回答】

「メガソーラーの建設は絶対に阻止しましょう」

再生可能エネルギーの導入は賛成ですが、それは地域や環境にマッチしていればの話です。今回伊東市に計画されているメガソーラーは環境の破壊により災害のリスクが増大し、美しい伊豆の景観を壊します。現在地元住民の反対署名が 2,500 名超、環境破壊（観光、漁業、農業）や現時点で確立されていない処分法など、豊かな山の恵み・美しい海とその恵みを失ってしまうようなメガソーラー建設は絶対に認めてはいけません。

◎静岡県知事が森林法に基づいて事業者の許可申請を判断をする際、地元自治体の首長の意見が参照されます。新市長の意向は県の判断に大きな影響を与えます。両候補者が反対を明言していることは、事業中止に向けての追い風です。しかし、新市長が公約を守り切る保証はありません。新市長に公約を守らせる力は、反対運動の強さにかかっています。「中止を求める会」の反対署名の目標は 2 万筆です。「市民ネットワーク」は「中止を求める会」の訴えに応え、「ネットワーク」の皆さんに、反対署名への協力を呼び掛けます。署名用紙を同封(or 添付)しました。ご家族や近所の方にも署名協力の働き掛けをお願いします。ダイバーの会の反対署名も同封(or 添付)しました。こちらにも署名をお願いします。(重複可)

なお、立候補者の回答の全文を同封しました。(メール賛同者には送信済み) 浜岡原発再稼働の是非について、候補者には興味深い意見の相違がみられます。ぜひ、ご熟読ください。

イベント報告

〔その 1〕

4 月 15 日、「ひぐらし会館」で「共謀罪　市民学習会」を開きました。萩原繁之弁護士をお招きし、『共謀罪法案』の狙いと危険性を話していただきました。講演の後、質疑応答。参加者は 39 名でした。以下にアンケートの回答を紹介します。また、学習会の録音記録を後日、お送りします。

『共謀罪　市民学習会』アンケート回答一覧

①どう広げるか…大事な視点です。「市民ネット」のニュースに、「私はこうしたよ」という試みを発表していってはどうか。

②講義の内容で少しわかったような気がします。

③勉強会とても大事だと思います。ただ、顔ぶれが同じかな、と思います。(問題意識を同じように持っている人たちですね。）もっと多くの人たちに共謀罪を含めていろいろな問題を知ってもらいたいです。

④法案が成立すればこの会のような運動そのものが成り立たなくなると思うと、ゾッとします。何としても阻止しなければと思います。

⑤277!!　恐ろしいことばかりです。話し合いをして、さらに具体的な内容を知らなければと思いました。

⑥憲法違反の共謀罪、という位置づけが大切ではないか。心に手錠をかけさせない。

⑦勉強になりました。街宣で役立てます。

⑧共謀罪の危険性はよくわかりました。でも、大規模な反対運動を起こすにはわかりにくい、伝えにくい所があります。皆で知恵を出し合い広く訴えていきたいと思います。

⑨学習会の開催、ありがとうございました。共謀罪の不安をイメージでとらえていたところを、具体的に理解することが出来ました。友人への伝達が、理解が深まったことでやり易くなりました。ありがとうございます。

⑩身近なことですが、本質がわかっていない。どのように今後対策をしていくのか。

⑪成立させないために頑張ろう。

⑫共謀罪の恐ろしさを伝えていく必要性を感じました。

⑬弁護士のお話を伺って、こんなことが処罰の対象になるなんて、とおどろくばかりでした。日常のマスコミからはまったく知らされていません。『共謀罪』がどんなに怖いものか、とにかく知らねばならない。知らない人には知らせていかねばならない。

⑭参考になりました。

⑮つくづく、凶暴な共謀罪は何としても止めさせなければ、と思いました。

⑯共謀罪が市民運動に直結しているのだということが切実に理解できました。共謀罪を廃案に持っていくために急いで行動を起こさねば……。どんな行動を起こしていくか、それが問題。とりあえず市議会から発信していただく!? 廃案決議を是非。

⑰現代版「治安維持法」ともいわれる『共謀罪』を成立させてはいけない!という思いがさらに強くなりました。わかりやすい言葉でこの法案の危険性を伝えていけるようになりたいですね。大きな市民の声で廃案にしよう!!

((以上)

〔その 2〕　　4 月の「19 日行動」の報告

油断すると人間が飛ばされそうな強風のもと、20 名の「強固」な意志を持った人たちがスタンディングに参加しました。

今回はアコーディオンの他にフルート演奏も加わりましたが、強風のため通行する方には聞こえなかったのが残念でした。強風にめげず、いつものようにコールとスピーチで元気良く「共謀罪 NO!」などとアピールしました。

スタンディングのあと、観光会館の会議室で 15 日に行われた萩原弁護士の「共謀罪ってなんだ？」講演会のビデオを視聴し、今後の共謀罪反対闘争の進め方等交流をおこないました。結論として、宣伝カーで共謀罪の本質を訴えるとともにチラシを作成し、市内で配布しようということになりました。皆さん！ご協力よろしくお願いいたします。

（文責「総がかり行動・伊東連絡会」伊藤廣光）

※5 月の「19 日行動は」平和行進と連動して、共謀罪反対の市内パレードを実施する予定です。
5 月 19 日(金) 9:00「藤の広場」に集合し、集会の後、伊東駅までのパレードを組んでいます。

直近イベントの連絡

【５月１日　メーデー伊東地区集会開催します】

来る５月１日は労働者・市民の祭典メーデー、今年で８８回目となります。

働くルールの確立で「８時間働けば普通にくらせる社会」を実現させるためにも、憲法を踏み破り労働組合・市民団体の活動を萎縮させる「共謀罪」創設を阻止するためにも、今年のメーデーは非常に重要です。

伊東集会にみんなで参加して、「憲法改悪反対・戦争法廃止・共謀罪阻止」の運動を大きく広げる跳躍台にし、「大幅賃上げ実現」「消費税増税反対」「原発ゼロ・再生可能エネルギーに転換」など市民要求の実現にむけて意気高くアピールしていきましょう。

日時…５月１日(月)１７時３０分～　（１７時２０分集合）

会場…物見塚公園（市役所となり）　※集会後行進、伊東駅まで歩きます。

事務局より

☆紙面の都合で、今月号は「私記の紹介」は掲載しませんでした。まだ掲載していない記事については、別号でまとめて紹介することも考えています。

☆河津町と東伊豆町の有志で「東河(とうが)9 条の会」再出発の会を開いた、との知らせが入りました。会計を担当することになった(!!)松濤孝男様からの連絡です。伊豆地域に同じ志を持った人たちの運動が広がっていくことに力づけられます。